

## 評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

### 評価対象Ⅳ 保育内容

#### Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>市民参加、協働型NPO法人運営のメリットを活かし、地域に根付いたこども園として、地域の方々の協力も得ながら、子ども一人ひとりの発達過程に応じた、保育課程(全体的な計画)を編成し、子どもたちの健全な心と体の成長をめざす保育に取り組んでいる。全体的な計画は毎年度、保育理念、保育方針、保育目標に基づき、職員会で見直しを行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

#### Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>定期的に、気温、湿度をチェックしている。また、外部に委託して定期的に園内、トイレ、玩具等を消毒する等して、衛生管理に努めている。園内はバリアフリーで廊下の幅も広く、また、絵本コーナーに畳を敷き、落ち着ける場を設けている。子どもによってはパーテーションを利用する事で、落ち着く事ができているが、その際には、隔離感を持つことなく、クラス活動の一体感を持てるよう配慮している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>一人ひとりの子どものペースのみならず、活動の主体性を尊重し、それぞれに合った関わり方を大切に保育を行っている。また、複数担任制を取っており、保育者同士が相談し合いながら協力して一人ひとりの子どもに寄り添っている。さらに、配慮が必要な子については、定期的に会議や園内研修で報告を行い、全職員で把握に努め、子どもがどこにいても受けとめられるようにしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	(a)・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>基本的な生活習慣について、子ども自身が一日の生活に見通しを持って動けるように、子どもたちにわかりやすい手順・方法を含め、各クラスでパネル化して掲示している。また、保護者とも送迎時等でコミュニケーションを取り、連携を図りながら、一人ひとりの子どもに生活習慣を身につける事ができるよう支援している。</p>	

改善できる点/改善方法：	
IV-2-(4) 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>クラスごとに園庭に出られる玄関と広い廊下があり、各クラスの子どもたちが主体的に動き、飼育等もそれぞれに取り組んでいる。また、現在、コロナ禍であり、制限的にならざるを得ないが、異年齢児との交流や、地域の人々や高齢者施設の入所者との交流の機会を持ち、そこで主体的に活動できる経験を持つ中で、子どもの情緒が豊かになり、意欲が育つような保育を実践している。</p>	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(5) 乳児保育(0歳児)において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a・(b)・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>慣らし保育期間(10日ぐらいかけて少しずつ園にいる時間を長くし、保育士との関係を築いていく。)を十分取って、保育環境に慣れてもらっている。0歳児の人数が少ない現状もあり、広い空間で十分に探索活動ができる環境にある。子どもの様子は保護者と連絡帳で把握し、午睡時の健康チェックも決められた時間で実施している。</p>	
<p>改善できる点/改善方法：</p> <p>まだまだ、ひとり一人の個性が大きい年齢であると考えるので、グループごと、活動ごとに空間の区切りが工夫されると一層子どもの目線に合い、安心感、活動意欲が広がるのではないかと思います。</p>	
IV-2-(6) 3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>子どもひとり一人に指導計画を作成し、その子の状況を複数の保育士で共有するために、担当保育士を交代しつつ、毎月複数の保育士で、評価反省をし、どの保育士も同じ関わりができるよう配慮している。また、保護者と連絡帳を通して連絡を密に取り、好き嫌いを無くしていけるような支援を行っている。さらに、興味のある遊びを保育士が仲立ちをして楽しさを共有できるようにしている。未満児用の園庭が無い場合、以上児と重ならないように時間をずらして、広く園庭を使えるようにしたり、その時間は散歩に行ったり、柵で仕切ったりと工夫して未満児の子どもたちがゆったりと園庭を使えるようにしている。</p>	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
<p>良い点/工夫されている点：</p> <p>一人ひとりが充実感を持ってやり遂げる実感を味わえるよう、やりたい事を子ども自身がやり切るよう配慮している。指導案も目の前の子どもの姿に応じて作成し、臨機応変に対応している。</p>	
改善できる点/改善方法：	
IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c

<p>良い点／工夫されている点：          当園内に療育のための児童発達支援事業所があり、専門スタッフの支援の下に統合保育が実施されている。統合保育は、障がいのある子もいない子も一緒に相互関係の中で育つ保育で、この「下呂市さくらんぼ教室」には、園児の十数人も指導を受けており、年1回の統合保育研修会を通して、全職員で共に育ち合う体制を取っている。そのために、毎月の支援会議での個別支援計画を全職員が把握し、子どもたちが共に育ち合う保育を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>(a) b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：          長時間保育児が安心して年齢に合った遊びに集中できるようにクラス編成を配慮している。在園時間によって教室を移動し、保育士の見守りの下、安心して遊べるよう配慮している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。</p>	<p>(a) b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：          一年間を通して子ども・保護者の不安を和らげ、興味・関心が持てるように計画を立て、実施している。4月～5月は、卒園児訪問として療育主任、園長、前担任が小学校の授業参観に出かける等して連絡会議をもち、6月には各小学校の先生が保育参観として来園している。7月からは子どもたちの仲よし見学会や1年生と年長児の遊戯交流を行い、10月からは年長児の小学校探検を通じた交流を行っている。また、希望する保護者には小学校への相談の機会も設けている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

### IV-3 健康管理

	第三者評価結果
<p>IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。</p>	<p>(a) b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：          看護師が常駐しているので、健康管理に関する専門的かつ的確な情報を保護者も含めて得る事ができている。利用児が多いのにもかかわらず、ヒヤリ・ハットの場面が少ない。日頃からの看護師との連携や研修による情報の共有もあり、保育士の子どもを見守る心のゆとりがあるようにも思われる。既往歴やアレルギー等については、入園児の児童表で把握し、送迎時に体調の変化や様子を確認して、健康管理に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。</p>	<p>(a) b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：          診断後の治療が滞っているケースにも、看護師から直接、保護者にアプローチされており、保護者・保育者双方にとって受療支援の力強い推進力となっている。</p>	

改善できる点／改善方法：	
IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	(a) b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>市のアレルギー対応マニュアルのもとに、園独自のマニュアルを作成し、対応している。定期的アレルギー研修を受講した職員の報告とともに、園内のエピペン使用方法等の練習を通して、全ての保育士が対応できるよう研鑽するとともに、職員間でアレルギー児の情報共有を図っている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

#### IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	(a) b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>食事の量については、子ども自身からの自己申告に基づき、個人差に応じた量の調整や配膳を配慮している。給食の厨房がホールに面しており、子どもたちの目線で中の様子が見えるようになっている。その仕切り窓の端には、その日の食材に関する説明がクイズ形式で書かれ、子どもたちの畑作りとの関連からも食や食材に興味を持てる内容になっている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	(a) b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>郷土料理や農園から頂いた野菜を使用し、調理されているので、子どもたちの食に関する活動と食の繋がりがイメージできるものとなっている。食事は各クラスで食べているが、栄養士・調理員が子どもたちの食べる様子を見て回っており、子どもたちにとって給食が楽しみなものになっているかを把握している。</p>	
改善できる点／改善方法：	

#### 評価対象V 子育て支援

##### V-1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	(a) b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>送迎時の対話や連絡帳を通して、日々の子どもの様子を伝えるとともに、保護者とのコミュニケーションを大切にしている。クラスごとの玄関に、ドキュメンテーションが設置され、その日の活動、その日の様子がより細かに伝わる配慮がある。</p>	

改善できる点／改善方法：
--------------

## V-2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V-2-（1） 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>看護師、栄養士、発達支援担当等、幅広い専門職の配置があり、保護者からの相談にも連携した助言ができる体制が機能している。また、子どもの翌日の生活遊びの充実を図るため、その日に気になったことは、その日のうちに保護者と共有する等しながら支援に取り組んでいる。</p>	
改善できる点／改善方法：	
V-2-（2） 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>子どもの身体の怪我等だけでなく、子どもや保護者の様子や言動にも注意し、できる限り適切な支援を行っている。職員に対しては人権擁護チェックリストを活用しながら、年2回、職員個々でチェックすることで、子どもの虐待防止に係る基本的な感性を保育者全職員が共有できるようにしている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

## 評価対象VI 保育の質の向上

### VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-（1） 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>各保育士の自己評価に限らず、朝の会や行事、訓練等の後でも全員で振り返りを行い、全員が一人ひとりの思いを表現する機会が設けられており、担当年齢、クラスを超えて学ぶ場が持たれている。専門性の向上については、エピソード記録の園内研修を行っている。最初は学年ごとのグループでの話し合いから始め、その後、学年を超えた混合グループワークでの話し合いを通して、子どもの理解や保育実践のスキルの幅を広げている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

## 評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

### VII-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
VII-1-（1） 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	①・b・c

<p>良い点／工夫されている点：          定期的な不審者訓練を実施するとともに、普段から早期発見、早期対応のための全職員に伝わる仕組みを定めている。また警察、隣接する中学校や法人理事等との連携が取れ、すぐに駆けつけられる体制づくりをしている。</p>
<p>改善できる点／改善方法：</p>

## VII-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
VII-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	(a) b・c
<p>良い点／工夫されている点：          事前に行事の予定日を知らせる等、保護者が参加しやすい配慮をしている。ホームページを活用し、園行事の様子を伝えている。クラスごとのドキュメンテーションも用意し、直接的に伝える工夫を行っている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
VII-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	(a) b・c
<p>良い点／工夫されている点：          保護者会とは普段から連携してお楽しみ会の企画等について気軽に相互支援ができています。役員会等、保護者活動中には園児を園で預かる等、園として保護者会の活動に協力しています。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

## VII-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VII-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	(a) b・c
<p>良い点／工夫されている点：          年間を通して年間計画によって、年長組の小学校見学、半日入学体験、小学校児童が生活科や総合的学習で園児と交流する等、子どもレベルでの連携を行っている。今後とも、地域の子育て支援の拠点施設として、小学校等と連携し、地域支援に向けた取り組みに期待したい。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	